

平成22年度

香川大学 地域貢献推進経費 成果発表会



日時

平成23年 2月16日(水)
13:30~

場所

香川大学
ミッド・プラザ
(高松市常磐町1丁目)

香川大学は、大学が果たす社会貢献目標の一つに、社会が抱える課題に対応した実践的提言を行い、地域の活性化に貢献することを掲げています。この目標を踏まえ香川大学では、蓄積された研究成果をもとに、地域の文化、産業、医療等の振興に寄与することができるよう、企業や行政機関、あるいはコミュニティー等の地域社会との積極的な連携活動を進めて参りました。その活動の一環として、平成18年度から学長裁量経費により地域貢献推進経費を設け、学内公募により毎年10課題程度の「地域貢献を推進するための研究課題」を採択し、事業や研究を推進しています。本会では、今年度に採択したものの中から、5件の事業・研究課題の概要と進捗状況について報告いたします。この発表会を通じて、香川大学の地域貢献活動に対するご意見やご感想を頂戴できればと考えております。参加費は無料ですので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

参加お申し込み

参加は無料です。

裏面の参加申込書でお申し込み下さい。
なお会場の都合により定員(50名程度)
になり次第、締め切らせて頂きます。

※会場には専用駐車場がございません。
ご来場の際には公共交通機関をご利用下さい。
(コトデン瓦町駅から徒歩5分)



平成22年度 香川大学 地域貢献推進経費 成果発表会

日時／平成23年2月16日(水) 13:30～

会場／香川大学 ミッド・プラザ
(高松市常磐町1丁目)

お問い合わせ

香川大学 学術室 研究協力グループ
TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

発表内容

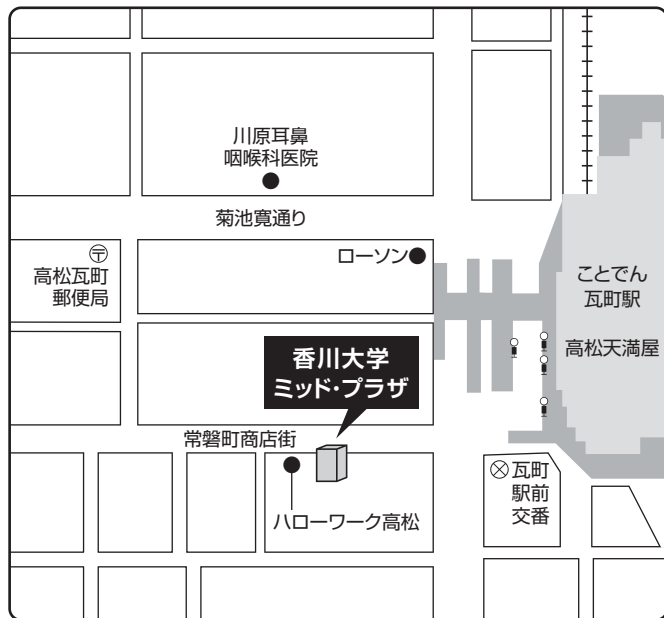
- 関 義雄** (地域マネジメント 研究科 教授)
代理発表／永富 太一 (社会連携・知的財産センター 助教)
『香川大学シーズ「香大農R-1」ズドウの戦略的活用に向けた地域協働』

- 海部 久美子** (医学部附属病院 助教)
『香川県における維持血液透析患者の鉄剤およびエリスロポエチン(EPO)製剤使用量が及ぼす生命予後に
関する前向き他施設共同観察試験』

- 末永 慶寛** (工学部 教授)
『香川ブランド養殖魚へのストレス低減施設の開発』

- 木全 晃** (地域マネジメント 研究科 教授)
『四国企業の環境経営の現状に関する実証研究』

- 有馬 道久** (教育学部 教授)
代理発表／武蔵 博文 (教育学部 教授)
『特別支援教室すばるの研究成果公開と特別支援教育の更なる充実』



※会場には専用駐車場がございません。
ご来場の際には公共交通機関をご利用下さい。
(コトデン瓦町駅から徒歩5分)



成果発表会 参加申込書

お申し込みの際は、下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FaxまたはE-mailにてご連絡くださいますようお願いいたします。ご記入いただく個人情報につきましては、今回の発表会でのみ使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

■ FAX:087-832-1319 ■ E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

ご所属	お名前	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

※メ切 2月14日(月)